



NEWS



2年

研修旅行展へようこそ



~Re:AriZe~

●平成28年11月11日(金)・13日(日)●



中庭のバンドステージ



3年

ゴリラの口を抜けると……



学習発表

海外での経験と学びを紹介



茶道部

野外でのお点前



5年模擬店

たこ焼き器を使った焼きおにぎり



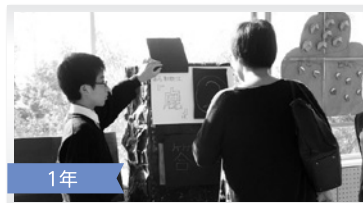
バトン部

一糸乱れめ華麗な演技



4年

アリスの不思議な世界へ



1年

校外学習で学んだことを紹介

校内発表では、文化部の発表に加え、音楽選択者や海外研修に参加した生徒による学習発表も行われました。一般公開では、晴天に恵まれ、例年に増して多くのお客様にご来場いただきました。1年生は校外学習、2年生は研修旅行での学びを紹介しました。3年生、4年生はクラスごとに趣向を凝らした企画を考え、完成度の高いものを目指して作業を進めてきました。5年生の模擬店は、10月から試行錯誤を繰り返してきた甲斐があり、どのクラスも大盛況でした。またその他のクラブも体験や発表、展示などで文化祭を盛り立ててくれました。遊休品、手作り品、食品がバザーでお手伝いいただいたPTAの皆さま、ご協力ありがとうございました。

私たち生徒会は、約4ヶ月前から準備を始めました。初めは戸惑うこともありましたが、失敗のたびに結束が深まり、足りないところを補い合いながら無事に文化祭を終えることができました。来場された方々の笑顔や一人ひとりの生徒が生き生きとしている姿を見て、素晴らしい文化祭になったと思います。もちろん反省点もありますが、これを来年の文化祭に活かせるよう頑張っていきたいと思っています。

高校生生徒会長 5年5組 鉦之原 恒平

CONTENTS

- 第52回文化祭 ————— 1
- 3年THAIカセサート大学附属 — 2
学校交換留学
- 3年学習特訓・実力テスト ——— 2
- 4年社会人講演会 ————— 2
- 4年夜間歩行 ————— 2
- 2年研修旅行 ————— 3
- 1年校外学習 ————— 3
- 5年研修旅行 ————— 3・4
- 大学入試合格速報 ————— 5
- TOPICS ————— 6
- 表彰 ————— 6
- CLUB NEWS ————— 6

3年THAIカセサート大学附属学校交換留学

平成28年9月10日(土)～18日(日)

カセサート大学附属学校の生徒4名と教員が来広しました。歓迎会ではタイの伝統舞踊、神楽など、互いの文化・伝統を披露し、友好的な雰囲気が生まれました。鶴理事長・総長表敬訪問、広島工業大学見学、日本文化の体験(書道、茶道、華道、浴衣着付け)、生徒主催の交流会、Wood Eggでのお好み焼き体験、高校生ガイドによる平和公園・宮島観光など、多くのプログラムにタイの生徒たちは意欲的に参加しました。

西欧とは異なる文化、伝統を持つタイの生徒たちとの出会いは、本校生徒たちにとって非常に新鮮で学ぶことも多くあり、タイやアジアに対する新たな興味、関心を喚起する良い機会となりました。



鶴理事長・総長を表敬訪問



平和についての学習



日本の文化、華道を体験

同じアジアで母国語が英語でない同士である分、自分の英語に不安になることなくコミュニケーションを楽しめたのが良かったです。
3年1組 岡原 ゆづき

タイの伝統的なことや挨拶の仕方を教えてもらったので、タイの人と接するときにはそれを使ってみたいと思いました。
3年5組 中丸 恵里

3年学習特訓・実力テスト

[学習特訓] 平成28年10月11日(火)～14日(金)
[実力テスト] 平成28年10月17日(月)～18日(火)

3年生は、秋休みの4日間、本校にて学習特訓を行い、教科ごとに中学3年間の学習内容の確認をしました。高校進学後に必要な基礎学力と、積極的に学習する姿勢を身につけることを目的とした学習プログラムであり、生徒は高い意識を持って臨みました。自習時間には、苦手

な分野や単元を重点的に復習する姿が、また質問コーナーでは、終了時間ぎりぎりまで積極的に質問する姿が見られました。その後の実力テストでは、学習特訓での成果が試されました。



積極的に質問

4年社会人講演会

平成28年11月18日(金)

今年は10名の講師をお招きして、社会人講演会を実施しました。それぞれ講師の方々に仕事内容や仕事への情熱、やりがいや魅力、生い立ちなどを含めお話していただきました。生徒たちは社会で活躍されている方の話にしか

りと耳を傾け、積極的に質問していました。また、会場の準備から当日の司会進行、記録に至るまで全ての運営を生徒たちの手で行ったことも、大変貴重な経験となりました。

講師名	講師の紹介	講演タイトル
柴田みつ恵	live-colors代表	「色と生きる～人のお役にたつことが、自分の生きる力となる～」
岩岡沙代	中国電力(株)中電病院 看護師	人生日々勉強～患者さんから教えていただくこと～
宇佐川善久	有限会社ケー・サヴール オーナーシェフ	生き方は考え方しだい
小田原進	松本金型株式会社M-M販売事業部 部長	金型製造技術を活かした新事業の確立
加藤正巳	株式会社河合楽器製作所 ピアノ調律・修理・販売担当	道はない 歩くところが 道になる
田中千秋	田中法律事務所 弁護士	為せば成る
弥中敏和	株式会社GKデザイン総研広島 代表取締役社長	考える職業としてのデザイン
黒田千晴	AGRIオーナーシェフ	自分の中に眠るすごい自分を見つけよう～眠る遺伝子を呼び覚ませ!～
合澤嘉輝	株式会社CUBE 代表取締役 CUBE鍼灸整骨院院長	好奇心と探究心と今ここにいるオリジナルの自分
谷川ももこ	獣医師 一般財団法人daidai代表	イノシシシカで島おこし～獣害から獣財へ～

(敬称略)



人と動物の共存できる社会を考える

4年夜間歩行

平成28年10月7日(金)・8日(土)

／広島県尾道市生口島(B&G海洋センター)～愛媛県今治市糸山公園来島海峡展望台

今年で8回目となる夜間歩行。この行事は、「人間力の鍛練」「己の体力の限界に挑戦し、日常では得られない人生の経験を得ること」を目的としています。開催日に雨の予報があり、空模様心配されていましたが、天気が大きく崩れることなく無事に行うことができました。

前半は島の景色を眺めたり、友人と会話をしたりして、楽しく歩いていました

が、後半になると足の痛みや睡魔と戦いながらの歩行となりました。しかしみんなで励まし合い助け合いながら歩くことで、より深くお互いを知ることができました。約43キロを15時間かけて歩行するという非日常の経験を通して、生徒たちは多くのかけがえないものを得たことでしょう。

夜間歩行に行く前、先輩方からとても辛い、もう二度とやりたくないという言葉聞いていましたが、自分自身はなかなかできない体験にワクワクしていました。当日はとても辛かったですが、その痛みを和らげるために友達と話をしたり、星空を眺めたりしました。また、自分の将来や生き方をじっくり考えることができる時間でした。この行事を通じて、どんなに辛いことでもいつか終わりはくる、そう思いながら困難を乗り越え、達成感や充実感のある生活を送ってみたいです。
4年5組 酒井 萌衣



まだまだ元気いっぱい

2年研修旅行／奈良・京都

平成28年10月11日(火)～14日(金)

2年生は3泊4日で、奈良・京都に研修旅行に行きました。今年度の研修旅行では「本物を通して学びを深める姿勢を育成する」、「集団生活のルールやマナーを身につける」という2つの目的を掲げました。研修中は、生徒一人ひとりが学びを深めるためにガイドの方の説明に耳を傾け、熱心にメモを取る姿が見られました。その際、奈良・京都でしか感じることでできない日本人の積み重ねてきた歴史に触れることで五感を刺激され、思わず感動の声が出ていました。また、集団生活においては一人ひとりが高い意識を持ち、置かれた状況に応じた行動をとるように努めていました。学校に帰ってきてからも、研修旅行で身に付けた集団の力を発揮始めています。



ガイドの説明に聞き入っている生徒



金箔押し体験

研修旅行では3日目のタクシー研修が一番心に残りました。運転手さんが私たちの立てたプランやペースに合わせてくださったので、さらに楽しめました。これまでは写真でしか見たことがなかった寺社や建物、景色を実際に見ることで、写真では伝わってこなかった、木の温かさや建物内の空気の流れの冷たさも、直に感じることができました。また今まであまり話すことがなかった人たちともコミュニケーションが取れるようになり、友人が増えたことも嬉しかったです。

2年5組 住野 綺音

1年校外学習

平成28年10月7日(金)～14日(金)

「五感を開いて自然と対話し、自然の中で暮らしを作る体験をすること」「集団生活を通して、規律・責任・協力の大切さを体験すること」を目的として、クラス単位で1泊2日の自然体験行事を行いました。班ごとに八千代校舎の中で五感を開いて探索し、「匂い」「音」「色」「手触り」「形」「動物」といったテーマの地図や物語を創り、プレゼンテーションをしまし

た。また、たたき染めや、箱庭作り、れんこんの収穫をしました。さらに、先輩たちの作ったトーマスボールなどの作品をメンテナンスし、キャンパス内に新たな彩りを与えました。協力してグループで別々の料理を作り、楽しくおいしく食べました。八千代校舎のスタッフの方々との協力のもと、みんなで力を合わせて、自然の中で暮らす楽しさを味わうことができた2日間でした。



泥の中かられんこん発見



ながーいそうめん流し

「協力することで幸せが生まれる」そう思いました。みんなで作ったごはんは「おいしい」、これが幸せ。他にも、れんこん畑で足がはまったとき、助けてあげると「ありがとう」、これも幸せ。幸せはいろいろなところにちよつと存在していることに気づきました。友達は幸せをくれるもの。そして幸せを返すもの。これからは友達を大切にしようと思いました。

1年6組 味園 正暁

私は今回、友達と協力することが多かったように思います。周りのことを考えてこそできるのが協力だと思います。今回の1泊2日では、周りを見て行動することが大切だと改めて思いました。このことを常に意識して、日常生活に活かしていきたいと思いました。

1年5組 本賀 愛海

5年研修旅行／台湾

平成28年10月9日(日)～15日(土)

広島駅を出発して4時間後には到着する台湾は、文化も言葉も違う異国の地で、匂いも日本とは違っていました。東アジアの外交関係を語る上では外せない台湾の歴史を学ぶ一方で、現地の人々の暮らしや学校を訪れ、台湾の“今”を感じることもできました。中国語や日本語では満足に意思疎通ができないうちで、日頃学校で学んでいる英語の大切さを肌で感じる事ができたようでした。この研修旅行での経験が生徒の将来の一助となることだろうと思います。



現地大学生との交流



故宮博物院にて本物の“玉”に触れる

何よりも感じたことは海を一つ隔ただけで、文化が全く違うということでした。例えば忠烈祠では、建物の護衛をしている兵士たちの糸乱れぬ所作は、台湾の国柄を表していると思いました。また、台湾の人達はほとんどの人が英語を普通に喋ることができ、英語が共通語になりつつある世界に適應する、いわゆるグローバル化が進んでいると感じました。台湾のランドマーク「台北101」のエレベーターが東芝製品だったり、台湾の高校、大学には日本語専攻の学科があったり、台湾を走る新幹線は日本から輸入してきたものだったり、日本と台湾がより深い繋がりできている所からも感じられました。自分のキャリアデザインを考える上では英語が話せるなど、より柔軟に世界に対応できるようになりたいと思いました。

5年4組 漆谷 晃



願いを込めて天燈上げ

5年研修旅行

ドバイ

● 平成28年10月9日(日)～14日(金) ●

秋風が吹く日本から、最高気温が40℃近くまで上昇する真夏のドバイへ。生徒は気候に順応するのに悪戦苦闘しながら、アラビア書道や砂漠体験、現地の学校訪問、経済特区やドバイ救急の見学など密度の濃いメニューを精力的にこなしていききました。初めは多民族からなるドバイでの訛りの強い英語や、各見学先で、英語で質問することに戸惑いやためらいを感じていた生徒も、旅の後半になると英

語での質問も躊躇なくできるようになっていきました。各研修先で日本とドバイの比較をしながら、ドバイの先進性に感心したり、日本の良さを改めて実感したりして様々なことを学んだ充実の8日間でした。

以前の自分は海外に行ったこともなく、なるべく広島から出たくないと思っていましたが、ドバイの生徒達と話したり、様々な経験をしたことで、海外に対する興味・理解が深まりました。日本では見ることのできないような都市部から砂漠までを見たことで、成長していく都市の言葉では表しきれないエネルギーを感じました。 5年5組 元谷 友祐



現地の女性衣装を試着



現地の生徒と交流

沖縄・伊江島

● 平成28年10月9日(日)～14日(金) ●

34人の生徒は4泊5日の民泊中、貝細工・沖縄料理作り・琉球舞踊・三線(三味線)演奏などの体験を行いました。伊江島の人たちは明るく広い心の人ばかりで本校の生徒を家族同然のように接してくださいました。最終日、伊江港で民泊先の方々が「いつてらっしゃい」という文字で見送ってくださったとき、「またいつ

でも伊江島に戻っておいで」という本当の家族として受け入れられた事を感じ、生徒も「また伊江島に行く」と強く誓って島を後にしました。



ビーチで拾った貝殻などを使ってフォトフレーム作り



琉球舞踊を民泊先の方へ披露

伊江島での生活によって変わったことは「挨拶」と「人との助け合い」を大事にするようになったことです。伊江島ではどのような人でも笑顔で挨拶をしてくれ、気さくに話しかけてくださり、自分も自然とそうになっていき心地よさを感じました。また、伊江島の方々の多くは民泊の受け入れ経験があり、その経験を生かして民泊受け入れが初めての方や、よくわからない方に教えるなど本当の助け合いによってみんなが繋がっているのだと感じ、自分もそれを手本に助け合えるようになりたいと思いました。 5年5組 渡邊 惇徳

北海道スキー

● 平成28年12月23日(金)～28日(水) ●

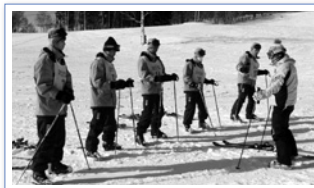
初日は雪の為、飛行機が2時間遅延して離陸したものの、青森上空で広島へ引き返すという波乱の幕開けとなりました。2日目は晴天に恵まれ、無事北海道に降り立ち、バスで真っ白な大地を走り、箱根牧場で新鮮な牛乳を使って、バター作りを体験しました。3日目からはルスツリゾートで丁寧に指導して下さるインストラクターの方々のもと、スキー実習を行いました。初めてスキーをする生徒もいましたが、友人とも協

力し声を掛けあいながら、練習に励み各級のバッジテストに挑みました。友人との交流、自由と責任について考える機会、どれもが強く心に残り、一回り成長した姿で最後の宿泊行事を締めくくることができました。

氷点下の気温、大量の雪、広大な土地や山々など、北海道では今までに見たことのない雄大な自然を感じる事ができました。最初は全くスキーができませんでしたが、インストラクターの方々に指導していただき、友達にも励ましてもらい、最終日には自由自在に滑ることができるようになりました。何事も挑戦しなければ始まらないということを実感することができました。 5年1組 笠崎 将平



初日、緊張した面持ちの生徒たち



真剣にアドバイスを耳を傾ける生徒たち

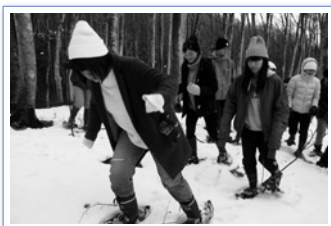
越後妻有

● 平成28年12月23日(金)～28日(水) ●

今年度は14名の生徒が参加し、日本有数の豪雪地帯である新潟県十日町市で民泊という形で行われました。訪問する10日前に約1mの積雪があり、予定していた雪上トレッキングやスキー体験などの雪体験は滞りなく実施できました。また、現地に展開する現代美術作品も興味深く鑑賞することができました。受け入れ農家での生活

は家族とこたつを囲んでの団らんが中心となり、雪国での暮らしや越後妻有の社会の実態などについてのお話を十分に伺う機会に恵まれました。

私が越後妻有研修旅行で学んだことは雪国の暮らしの工夫、そして地域を自分達の手で活性化している人たちの姿です。昔ながらの方法で食料を保存し、自給自足をして暮らす農家の方たちの姿を見て人の強さを改めて感じました。そんな中で自分たちの愛する地域を元気にしたいと考え、この地を現代美術の里にするなど、地域の人が自分の街を愛していること、そして芸術作品の制作を通して街の中で様々な交流が深まってきたことを学びました。 5年1組 橋本 幸音



スノーシューを履いての雪山トレッキング



受け入れ農家宅での団らん

大学入試合格速報

1月14日(土)・15日(日)に大学入試センター試験が終わり、6年生は、今や私立大学入試、国公立二次試験に向けてラストスパートをかけています。そんな中で一足早くAO入試や推薦入試などで将来の夢への第一歩を踏み出した生徒もいます。勉強や進路について模索している中学生や高校生みなさん、先輩たちのメッセージをしっかりと受け止めて、先輩の後に続きましょう。



石原 蓉子 (6-5)

大学名
日本大学
生物資源科学部 獣医学科

志望動機

小さい頃から動物が好きで獣医師になりたいと思っていた。中学生の時に動物病院を見学し、様々な病気に手際よく対応する知識と技術を持ち合わせた獣医師に憧れを抱き、獣医学を学ぼうと決心した。

試験内容

数学、英語、国語の複合型テスト(60分)
面接、志望理由書、書類審査

勉強方法

授業でわからない所があれば、すぐに質問に行きその日のうちに解決するようにした。また帰宅後は類似問題を解くなどして知識の定着を図った。毎日こつこつと継続して努力し、早期に自分の弱点を見つけて克服していったことが結果に繋がったのだと思う。

高校時代にやっておよかったこと

ニュージーランド語学研修。異文化の生活や人との交流を通して多くの刺激を受けた。さらに広い世界を自分の目で見てみたいと、強く思うようになった。

高校時代にやっておけばよかったこと

もっと多くの本や新聞を読んでおけばよかったと思う。

先輩へのメッセージ

周囲の人の成績が伸びていくことに不安や焦りを感じる時もあると思いますが、自分がやってきたことに自信を持って続けていけば大丈夫です。自分の限界を決めずにいるることに積極的にチャレンジしてください。



佃 啓介 (6-1)

大学名
慶應義塾大学
法学部 法律学科

志望動機

仕事ウォッチングで法律事務所に行き、法律について興味を持った。様々な大学のオープンキャンパスに行ったり模擬授業を受けたりする中で、この大学が自分のやりたいことをとことん追求できる大学だと思ったため。

試験内容

書類審査、小論文(2題)、面接

勉強方法

どの科目も丁寧に理解するようにした。疑問点は先生に質問して解消した。また、ただ勉強するのではなく、どういう風に取り組みれば結果が出せるのか、自分の勉強法を模索し見つけるようにした。

高校時代にやっておよかったこと

ニュージーランド語学研修や台湾研修旅行、留学生の受け入れなど。高い壁のように感じていた英語でのコミュニケーションも積極的に図れるようになり、様々な文化に触れることで視野を広げることができた。

高校時代にやっておけばよかったこと

読書や新聞の文章を写すこと。受験の時に幅広い知識や書く力の必要性を痛感させられたから。

先輩へのメッセージ

6年生までに自分が将来やりたいことを見つけてください。受験ではそれが大きな心の支えとなります。なぎさの学校行事にはやりたいことを発見できる要素がたくさん詰まっています。遊びも勉強も大切ですが、自分探しに奔走してください。



横町 祐実 (6-4)

大学名
京都工芸繊維大学
工芸科学部 デザイン経営工学課程

志望動機

ものを作ってから販売するまでにある、デザイン、経営、工学のつながりに興味を持った。人工知能が発達していくこれからの社会の中で、デザインやマネジメント(経営)、エンジニアリング(工学)の在り方を見直すことができると思ったため。

試験内容

一次試験:講義(50分)、講義レポート(90分)、課題提示・レポート作成(基礎学力・小論文)(90分)
二次試験:プレゼンテーション(プレゼン用紙作成3時間・発表3分・質疑応答7分)、グループディスカッション、面接

勉強方法

いろいろな参考書に手を出さずと与えられたものをままずきちんやりきることを意識した。間違えたところはチェックし、何がわからないのかをはっきりさせて質問に行った。また常に「なぜこうなのか」「なぜこれではダメなのか」「他の方法はないのか」というような方向から考えるようにした。勉強時間を増やすのは当たり前。自分に何が足りないのかを知ることが大切だと思う。

高校時代にやっておよかったこと

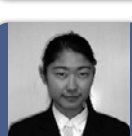
テニス部部長と中国武術。どんなにつらいことがあっても乗り越えたら絶対に結果はついてくるさ信じて、諦めずやりぬく力があった。勉強するだけでは得られない多くのことを学ぶことができた。

高校時代にやっておけばよかったこと

本や新聞を読むこと。もともと興味が無いものでも、読んでみると考え方やもの見方などの引き出しが増えるから。また自分の学びたいことに関する専門的な知識を増やすようにすればよかった。知れば知る程もっと学びたいと思う、面接などでも役に立つため。

先輩へのメッセージ

逃げずに向かい合っていけば必ず栄光を掴めます。投げ出しそうになったら誰かに相談し、1人で抱え込まないようにしてください。また、失敗するということは、まだまだ自分は上へいけるということです。他人は他人、自分は自分。最後まで自分を信じきって後悔のないように頑張ってください。



玉木 友貴 (6-2)

大学名
国際基督教大学
教養学部 アーツサイエンス学科

志望動機

文理関係なく学べるリベラルアーツに強く惹かれたため。またオープンキャンパスに行き、平和実現のために様々な角度から日本や世界が抱える問題について考えを深めることができる大学だと感じ、ここで学びたいと思ったから。

試験内容

一次試験:志望理由書、小論文
二次試験:グループ面接・ディスカッション

勉強方法

受験科目になる教科もそれ以外も積極的、主体的に取り組んだ。受験科目は中学の頃から質問に行き疑問を残さないようにし、定期考査の範囲外でも知識や考えを深めるようにした。また受験科目ではないが、様々な人生経験を積んだ方の講演や大学で議論するような題材を扱う人間科の授業は主体的に取り組んだ。答えのない問いについて考える力を身につけることができた。

高校時代にやっておよかったこと

学校行事に一生懸命取り組んだこと。仲間と成功の喜びを味わう経験ができた。また平和活動などの外部プログラムに参加したり、自分でプロジェクトを企画、実行したりしたことは、進路を決めるのに役立った。

高校時代にやっておけばよかったこと

本、新聞、ニュースなどをとたくさん読んで見たりすればよかったと思う。また留学やスピーチコンテストなどにも挑戦してみればよかったと思う。

先輩へのメッセージ

好きな科目や自分の関心のある分野に、できるだけ深く取り組んでみるのが大事だと思います。広い視野を持つためにも、自分が好きなことを発見するために、少しずつ挑戦してみてください。また応援してくれる先生や友達、家族は、心の支えであり原動力になります。ぜひ良い人間関係を築いていってください。



澤田 文弥 (6-3)

大学名
早稲田大学
基幹理工学部 学系II

志望動機

スマートフォンなどの情報通信技術の可能性について興味をもった。常に新しいものを追いかける精神に魅力を感じたから。

試験内容

志望理由書、面接

勉強方法

テニスの練習があり学習時間の確保が難しかった。そのため隙間時間を徹底的に有効活用し、自分流の勉強ペースを作った。短時間でも質の高い勉強を心がけた。

高校時代にやっておよかったこと

テニス。たくさんの方に支えていただき、部長としての自分を支えてくれる仲間に出会えた。また日々の練習や悔しい思いをバネに全力投球で取り組んできた自信が、勉強でも支えになった。

高校時代にやっておけばよかったこと

読書やボランティア活動などの経験。物事を考える時の発想の引き出しを多く持っておくことが大切だと思う。

先輩へのメッセージ

スポーツと勉強の両立は必ずできます。自分がしている活動に自信と誇りを持ってください。その自信や誇りは、苦しい時に自分を必ず助けてくれます。頑張ってください。

2016年度入試大学合格状況(AO・推薦)

【国立大学】 2016.12.22現在

大学	学部	学科	合格数	
			男子	女子
広島大学	理学部	数学科	2	
東京医科歯科大学	医学部	保健衛生学科(看護学専攻)	1	1
京都工芸繊維大学	工芸科学部	デザイン経営工学課程	1	1

【私立大学】

大学	学部	学科	合格数	
			男子	女子
慶應義塾大学	法学部	法律学科	1	
国際基督教大学	教養学部	アーツサイエンス学科	1	2
専修大学	商学部	マーケティング学科	1	
多摩美術大学	美術学部	生産デザイン学科	1	
日本大学	法学部	新聞学科	1	
	生物資源科学部	獣医学科	1	1
法政大学	文学部	日本文学	1	
武蔵野美術大学	造形学部	空間演出デザイン学科	1	
	経営学部		1	
明治大学	商学部	商学科	1	
	文学部	心理社会学科	1	
早稲田大学	基幹理工学部	学系II	1	
	創造理工学部	環境資源工学科	1	
洗足学園音楽大学	音楽学部	音楽・音響デザインコース	1	
女子美術大学	芸術学部		1	
京都薬科大学	薬	薬	1	
	政策学部	政策学科	1	
同志社大学	グローバルコミュニケーション学部	グローバルコミュニケーション学科	1	
	理工学部	環境システム学科	1	
立命館大学	法学部	法学科	1	
龍谷大学	社会学部	社会学科	2	
大阪薬科大学	薬学部		1	1
関西大学	環境都市学部	エネルギー環境学科	1	
	外国語学部	英米語学科		2
		スペイン語学科	1	
関西外国語大学	英語国際学部	英語国際学科	5	
	英語キャリア学部	英語キャリア学科	1	
近畿大学	農学部	水産学科	4	
	文学部	日本文学科	1	
		文化歴史学科	1	
関西学院大学	商学部		1	
	国際学部	国際学科	1	
	理工学部	物理学科	1	
	経済学部	経済学科	1	
神戸学院大学	経営学部	経営学科	1	
神戸女子大学	健康福祉学部	健康スポーツ学科	1	
	家政学部	管理栄養士学科	3	
神戸薬科大学	薬学部	薬学科	1	
エリザベト音楽大学	音楽学部	演奏学科	1	
広島国際大学	看護学部	看護学科	1	
	教育学部	児童教育学科	1	
安田女子大学	看護学部	看護学科	1	
福岡歯科大学	口腔歯学部	口腔歯学科	1	

※現役生のみ

日本学校合奏コンクール2016全国大会グランドコンテスト



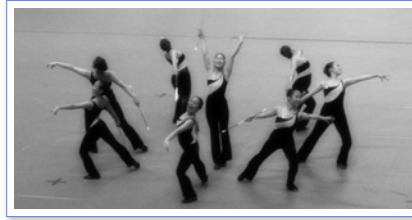
中高管弦楽部

日程：平成28年10月22日(土)
 場所：郡山市民文化センター
 大ホール(福島県郡山市)
 成績：銅賞

全国大会で、普段聞く機会のない他県のレベルの高い演奏に触れられ、部員一同多くの刺激を受けました。5年生にとっては最後の全国大会でしたが、中学生も含めたメンバーで今の自分たちができるベストな演奏ができたため、悔いを残すことなく、最後の演奏を終えられたと思います。この全国大会で得られたものは非常に多く、ここまで関わってくださった先生方をはじめ保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

5年2組 石川 愛海

第44回バントワーリング全国大会



中高バトン部

日程：平成28年12月10日(土)
 場所：幕張メッセイベントホール
 (千葉県千葉市)
 成績：銀賞

今回、全国大会に出場し、チームの絆を改めて感じました。大会が定期考査期間中にあり、不安もありましたが、その気持ちを全員で共有し、お互いに精一杯全力を尽くそうということで気持ちが一つになり、全国大会という大舞台で気持ちよく演技をすることができました。支えてくださった方々にも心から感謝しています。ありがとうございました。

5年4組 柳川 静花

表彰

第29回姫路独協大学
 高校生英語スピーチコンテスト

日程：平成28年10月16日(日)
 成績：優秀賞・第2位 木下 加渚(5-2)
 姫路市教育委員会賞・第4位 梅田 怜奈(5-2)

第10回中国地区高等学校英語スピーチコンテスト
 兼第10回全国高等学校英語スピーチコンテスト中国ブロック予選

日程：平成28年11月26日(土)
 成績：第5位 梅田 怜奈

第32回広島市中学校総合文化祭

日程：平成28年10月22日(土)
 成績：[英語暗唱の部] 発音賞・表現力賞
 佐々木 彩乃(3-2)、山内 あおい(3-2)

毎日新聞社主催
 第5回私のアイメッセージコンテスト

成績：奨励賞 和田 彩伽(2-3)

第55回地図並びに地理作品展

成績：日本測量協会賞 新畑 百萌果(3-4)

平成28年度(中学校第29回)広島市科学賞

成績：広島市教育長賞 池田 鈴惟(3-5)
 優秀賞
 小野 みはる(3-2)、中本 花菜(3-4)、越智 翔一郎(1-3)

第60回広島県科学賞

成績：研究作品賞・準特選・広島県教育委員会賞
 池田 鈴惟

平成28年度広島市児童生徒発明くふう展

成績：[自由作品部門] 優秀賞
 林 莉子(2-2)、山田 幸征(2-3)

平成28年度広島県児童生徒発明くふう展

成績：[自由作品部門] 努力賞 山田 幸征

平成28年度中学生の税についての作文・習字

成績：[作文]
 一般財団法人大蔵財務協会理事賞
 森田 涼楓(1-6)
 廿日市税務署長賞
 石倉 理紗(2-3)、齋藤 諒(1-5)
 中国税理士会廿日市支部支部長賞
 楠原 健介(1-1)
 公益社団法人広島西南法人会会長賞
 佐々木 遥菜(1-5)
 廿日市間税会会長賞
 眞次 音(1-6)
 大竹佐伯地区納税貯蓄組合連合会会長賞
 佐伯 璃央(2-2)、近藤 俊輔(2-3)
 八木 優希子(1-3)、近藤 唯人(1-6)
 牧野 月海(1-6)
 [習字]
 廿日市税務署長賞
 三浦 真梨子(3-1)

CLUB NEWS

高校陸上部

●第42回広島地区高等学校新人陸上競技選手権

日程：平成28年9月3日(土)・4日(日)

成績：女子400mハードル
 鎌田 なるみ(5-5) 第6位

以下県大会へ出場

男子 3000m障害 岡田 雅仁(5-2)

男子 走り幅跳び 伊東 哲博(5-4)

男子 100m 檀上 壮祐(4-1)

女子 400m 難波 彩実(4-3)

女子 100mハードル 齋藤 理加(5-5)

女子 4×100mリレー

齋藤 理加・三戸 佳織子(5-3)・鎌田 なるみ・難波 彩実

女子 4×400mリレー

鎌田 なるみ・難波 彩実・齋藤 理加・三戸 佳織子

高校硬式テニス部

●第69回広島県高等学校テニス新人大会

日程：平成28年9月24日(土)・25日(日)

成績：[個人戦]

男子シングルス

秋吉 大地(4-1) 優勝

田部 智也(5-5) 第5位

男子ダブルス

秋吉 大地・村竹 裕貴(5-5)ペア 優勝

田部 智也・木村 颯太(5-1)ペア 第3位

女子ダブルス

藤田 りさ(5-3)・西村 茉莉(4-1)ペア 第5位

高校水泳部

●平成28年度広島県高等学校新人水泳競技大会

日程：平成28年9月24日(土)・25日(日)

成績：200m平泳ぎ 米田 晃成(5-4) 第7位
 100m平泳ぎ 米田 晃成 第5位

●第4回中国高等学校新人水泳競技選手権大会

日程：平成28年10月22日(土)・23日(日)

成績：100m平泳ぎ 米田 晃成 予選16位

中学硬式テニス部

●平成28年度広島県中学生総合体育大会テニスの部

日程：平成28年9月24日(土)・25日(日)

成績：[団体戦] 男子 第4位

中学陸上部

●第65回広島県中学校総合体育大会陸上競技の部

日程：平成28年9月24日(土)・25日(日)

成績：200m 渡川 祐人(3-1) 第7位
 100m 山田 千尋(2-5) 第7位

社会体育

●平成28年度広島市中学校選手権水泳競技大会競泳の部

日程：平成28年9月19日(月)

成績：100m自由形 柘井 萌(2-4) 第1位
 200m個人メドレー 柘井 萌 第1位
 50m背泳ぎ 原 歩那(1-4) 第3位
 100m背泳ぎ 原 歩那 第4位
 50m平泳ぎ 岬 涼寧(1-3) 第8位
 50m背泳ぎ 岬 涼寧 第8位

●第43回中国なぎなた選手権大会

日程：平成28年11月6日(日)

成績：演技競技 中学校の部 八木 優希子(1-3) 第3位